



いのち  
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



伊藤国光監督陸上競技教室(7月30日、大東ふれあい運動場 陸上競技場)

市 Public Relations  
報  
**うんなん**  
「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

2011



No.82

CONTENTS

- 2 10月からデータ放送を始めます
- 4 雲南ニュース
- 7 行政組織見直し検討委員会での検討状況
- 8 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 12 公共交通・市民バスの見直しを行います
- 14 わが家のホープ ほか
- 16 雲南市犯罪のない安全で安心なまちづくりに向けて ほか
- 19 市役所からのお知らせ ほか
- 27 ヤマトノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る シリーズ⑥
- 28 9月のイベント

# 10月から データ放送を始めます

雲南夢ネットでは、10月1日から自主放送番組（11チャンネル）でデータ放送を開始します。

データ放送では、「市からのお知らせ」「お悔み」「お天気」「ケーブルテレビからのお知らせ」などの「案内や」「ごみ収集日」「道路情報」などのお知らせを行います。日々のくらしにぜひ活用ください。

◆11チャンネルを選択すると自動的にL字形式でデータ放送を表示します。《チャンネルを選択した直後の画面です》

※チャンネルを選択した直後の画面では、「お悔み」が選択されていますので、リモコンの【決定】ボタンを押すとお悔み情報をご覧になれます。  
※リモコンのdボタンを押すと通常画面に戻ります。



※リモコンの左矢印ボタンを押すとメニューが表示されます。

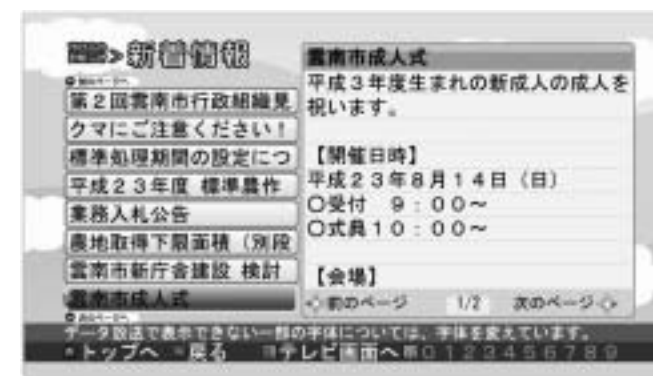
※リモコンの右矢印ボタンを押すと天気情報をポップアップ（飛び出し）表示します。



《この状態で選択すると各情報の詳細画面に移ります》



《この状態で選択するとお天気情報の詳細画面に移ります》



※データ放送とは静止画（文字）で情報提供するサービスです。データ放送を使用すれば、いつでも好きなときに天気予報、市からのお知らせ等や、雲南夢ネットの番組情報等がご覧になれます。アナログ変換では視聴できません。

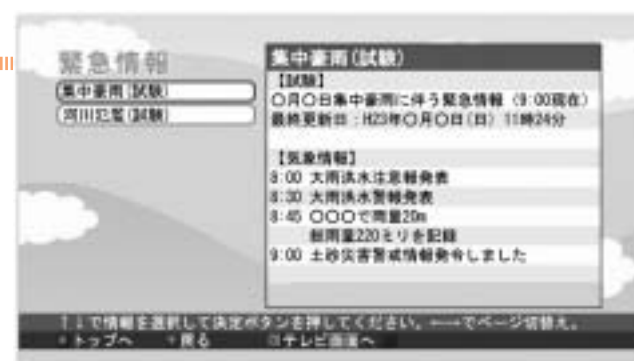
## 【掲載内容一覧】

メニュー	掲載情報	
雲南市	新着情報	市役所、雲南市立病院からのお知らせなど
	催し	市、地域自主組織などの催し
	健康・福祉・検診・子育て	健康診査、各種ガン検診、乳幼児健診、献血日程、子育て支援センターなどのスケジュールなど
	道路情報	国道・県道・市道の通行止情報など
	公共交通機関の情報	市民バス・高速バス・JR・飛行機の時刻表や運行状況など
ごみ	ごみ収集日	各地区のごみ収集計画カレンダー
	ごみ分別表	ごみ分別表
雲南夢ネット	メンテナンス・障害情報	雲南夢ネット管内障害・メンテナンス情報
	番組情報	雲南夢ネット番組情報
お悔み	お悔み情報	
お天気	雲南市のお天気が見られます	

## ★緊急情報

災害が発生し、災害対策本部が設置された時には、緊急度によりデータ放送画面が切り替わり、緊急情報を確認することができます。

※【青色】ボタンで通常画面に戻れます。



※デジタル112CHは、データ放送の開始にあわせお天気チャンネルを放送します。

【問】雲南夢ネット木次局 ☎0854-42-5800 情報政策課 ☎0854-40-1015

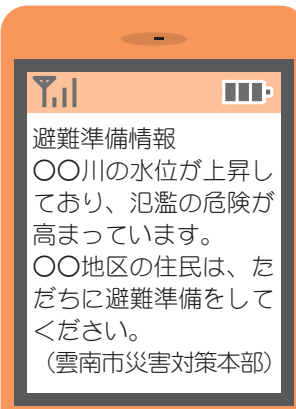
## 緊急速報「エリアメール」の配信を開始します

【問】総務課 危機管理室 ☎0854-40-1027

9月1日（木）からNTTドコモの緊急速報「エリアメール」の配信を開始します。エリアメールは、雲南市内でNTTドコモの携帯電話を利用している皆さん（通勤者、旅行者を含む）が、災害時等に雲南市が発信する避難勧告等緊急情報を受信できるものです。新たな費用負担やメールアドレスの登録は必要ありません。

1. 配信する情報について
  - 災害時における避難準備情報や避難勧告などに関する情報、その他緊急かつ重要な情報
2. エリアメールの特徴は、つぎのとおりです。
  - 受信は無料です。
  - 受信すると、専用の着信音流れ、バイブレーションが起動します。
  - 受信するとメールの内容が、携帯電話の画面に自動的に表示されます。
  - 受信するために、登録する必要はありません。
  - 雲南市内の携帯電話へメールを配信する仕組みのため、観光や仕事等で雲南市を訪れた方でも受信できます。

例



なお、対応機種や受信設定など不明な点は、ドコモショップやNTTドコモのホームページでご確認ください。  
ドコモのHP（エリアメール）：<http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/>

# ニュース

## 平成23年度雲南市成人式

### 感謝し、大人への仲間入りを!

雲南市成人式が三刀屋文化体育館アスパルで8月14日に行われ、平成3年生まれの新成人454人のうち、370人が参加し新たな門出を祝いました。

式典では、速水市長が新成人を祝福し「これまで歩んで来られたその軌跡を支えてくれた方々に感謝し、自らの来し方を振り返り、自分の力で人との絆を大切にしながら一歩一歩大人への道を歩んでいただきたい」と式辞を述べました。

新成人を代表して梶谷香織さんが「成人となった私たちには、多くのことが許されると同時に、それ相応の責任が生まれてくるということを心に留め、これからも精一杯勉学に励み、夢に向かって頑張りたい」と誓いの言葉を述べ、大人の仲間入りをしました。式典終了後、記念行事として雲南市内の中高生ジャズバンド「ジャズパレット」のジャズコンサートが行われました。会場では、記念写真を撮ったり、懐かしい顔ぶれとの再会に思い出話をする新成人の姿が見られました。



新成人を代表して誓いのことばを述べる梶谷香織さん

## スサノオ大橋完成

### 地域の活性化への懸け橋

平成16年に建設に着手した市道尾崎山方線「スサノオ大橋」が開通し8月5日に、開通式が行われました。

「スサノオ大橋」は尾原ダム建設事業により、付替道路として雲南市と奥出雲町を結ぶ橋梁として整備されたもので、「さくらおろち湖」にかかる橋としては最長の252mとなっています。

開通式当日は好天に恵まれ、雲南市と奥出雲町の関係者がくす玉を割って完成を祝いました。



## 主要地方道安来木次線中久野工区が完成

### ついに、難所を克服!!

主要地方道安来木次線中久野工区が完成し、7月13日に段原公会所前で交通安全祈願祭が行われました。

同路線は安来市と雲南市を結ぶ広域幹線道路であると同時に、久野地区と市内中心部を結ぶ重要な路線です。

最後まで残っていた段原工区は急峻な山とJR木次線に挟まれた難所であり、車のすれ違いにも困る狭い道路でした。このたび418mの区間が2車線改良され、約2kmに及ぶ中久野工区の改良事業が完了しました。

当日は天候にも恵まれ、地元住民をはじめ50名ほどの出席者が新たに完成した道路の交通安全を祈りました。



## 県消防大会・県消防操法大会

### 幼年消防クラブ知事表彰受賞

しました。

このうち、ポンプ車の部に出場した木次方面隊が5位、小型ポンプの部に出場した三刀屋方面隊が6位に入賞し、春先からの練習の成果を發揮しました。

掛合方面

隊は同点の末、タイム差で惜しくも入賞を逃しましたが、きびきびとした操法を行いました。



式典終了後、町ごとに記念撮影

## 東京、近畿で雲南市ふるさと会の総会が開催されました

7月9日(土)、雲南市東京ふるさと会の第3回総会が、東京都内のアルカディア市ヶ谷で開催され、会員や市関係者などおよそ90人が参加しました。

総会に引き続き行われた懇親会では、恒例の雲南市産品が当たるお楽しみ抽選会や安来のおじライプなどが行われ交流を深めました。



7月17日(日)には、雲南市近畿ふるさと会の第3回総会が、大阪市内の太閤園ダイヤモンドホールで開催されました。会員や市関係者などおよそ340人が参加しました。アトラクションでは、日登神楽社中による神楽の上演や松江民謡連の皆さんによる歌や踊りが披露され、会場は大いに盛り上がりしました。

両会場とも雲南市の物産販売が行われ、たくさんの方が懐かしいふるさと産品を購入されていました。「ふるさと納税キャンペーン」も実施され、多くの皆さんからふるさと納税にご協力いただきました。



青少年海外派遣等交流事業

次世代を担う青少年の交流で絆深まる

平成18年度から友好交流のある韓国慶尚北道清道郡と初めて青少年相互訪



雲南市役所議場での訪問式にて



うどんを試食する参加者

問交流を行い、両国の中学生の生徒たちが相互理解と友好を深め、とても有意義な交流事業となりました。

7月26日から29日まで清道郡の郡守(首長)をはじめ、中学生15人が雲南市を訪れ、須我神社や加茂岩倉遺跡、



清道郡での中学校訪問にて

三刀屋中学校校舎などを見学したり、掛合中学校では、生徒たちとうどん作りや太鼓などの体験をして交流を深めました。生徒たちは、市内の家庭でホームステイをし、日本での暮らしも体



清道郡の中学生と石鱈作りに挑戦

験しました。8月8日から11日までは、速水市長、藤原議長をはじめ、雲南市内の中学生9人が清道郡を訪れました。清道郡では、陶芸体験や闘牛競技場、清道城などの文化遺産を見学したり、清道郡の中学生との交流活動やホームステイを通して、日本文化との違いを感じていました。

市長コラム

絆づくり

7月9日(土)には東京で、17日(日)には大阪でそれぞれ雲南市ふるさと会が開催され、出席しました。

いずれの会場も大盛況で、出席者同士の交流が図られ、これからの雲南市創りへの様々なご提言をいただきましたし、多くの方々から「ふるさと納税」の申し込みもいただき、ふるさとに対する想いの強さを痛いほど感じました。

雲南市がスタートしてまもなく7年になりますが、ふるさと会が開催されるたびにその想いの強さ、絆の強さが増すのを感じます。

東日本大震災の爪あととは津波被害、原発事故による放射能汚染とも相まって、その甚大さは筆舌には尽くしがたい状況ですが、被災地での支え合い、全国からの様々な形での支援に、日本人のDNAが持つ絆のなせる業を感じます。

雲南市のまちづくりは、向こう三軒両隣社会を取り戻そうとする取り組みとも言えます。その取り組みのもと必ず絆づくりが、必ずや活力に満ちた、「幸運なんです、雲南です」を実感できる雲南市づくりに繋がると確信します。



清道郡のイ・チュンゲン郡守から記念品を受ける速水市長(7月27日)

行政組織見直し検討委員会での検討状況

7月5日に開催された「第2回雲南市行政組織見直し検討委員会」(岡田盛行委員長)で出された意見など概要は次のとおりです。

意見要旨(抜粋)

○委員会にて検討された内容によって、方針や基本事項等が変わることがあるのか。  
○新たな政策課題の対応もあり本庁縮小が困難とあるが、新たな政策課題とは何か。  
○5町にこだわらず例えば、加茂・三刀屋も廃止という考えはなかったのか。

○掛合、吉田について、冬雪間の除雪などセンター縮小の弊害等が出てこないだろうかとと思う。  
○今の総合センターは地元をよく知る職員で対応している。今後縮小していくと現場が分からないようになるのではないかと。無駄を省くのは本庁であり、地域の人を守る面から、現場をよく知る総合センターをもっと活力あるようにする戦略を持った方がいいと思う。

○なぜ木次総合センターだけが廃止なのか。全体が総合センター縮小となるならば、縮小でもいいのではないかと。なぜそういう方向性になったかを説明する必要はある。○定員管理計画は決定事項で、今後の組織の中の事項は、この委員会等の意見を聞きながら決めるということだが、新庁舎建設、定員管理計画、財政的に非常に苦しいことを考えて、いかに住民サービスができるかというところは検討されなければいけない。

○資料で「業務を他団体に移管」とあるが、どういった業務があるか。また「市の負担の公平性の観点から他団体等へ移管します」とあるが、どのような観点からか。  
○なぜ木次総合センターだけが廃止なのか。全体が総合センター縮小となるならば、縮小でもいいのではないかと。なぜそういう方向性になったかを説明する必要はある。

○市民が示してほしい。○市政懇談会で各地区から出した意見を検討委員会に示してほしい。  
○地域イベントについて、今まで総合センター職員が主となり、数年前から自主組織連絡協議会の実行委員会に任せてもらっているが、段取りも分からないし、人手が足りない。実行委員会の中でも「地元の職員は何をしているのか」と不満も出ている。行政で補完してもらわないと、事務局を全部任せますというのではおかしいと思う。

○新庁舎の機能として、総合的な受付窓口、いわゆる電話連絡が簡単にできるようなシステムを考えてほしい。  
○自分たちで出来るところは自分たちで取り組むという姿勢が大事。

○総合センターを充実するものが地域密着型、行政サービスの充実と思うが、財政的なことを考えるとできないのは仕方ないことだと理解している。

○防災体制について、縮小後本庁から出かける体制となれば、具体的にどのようにな

○職員数を算定する上で、類似団体の捉え方が妥当なものであるか、例えば地形、山間地であったりあるいは平地であったり、一概に考えられないのではないかと。デコボコがあってもいいように思う。

市政懇談会の報告

今年度の市政懇談会を市内6会場(6月27日から7月14日)までの間で行いました。各会場に多くの市民の方にお出かけたいただき、1,000人を超える参加者のみなさんから多くのご意見をいただきました。

告知しました。市政懇談会の報告書は、出来次第、地域自主組織、自治会へお送りします。総合センター、情報政策課で縦覧するとともに、雲南市ホームページに掲載します。

情報政策課  
☎0854-4011015



○現在、総合センターを非常に活用して活動している。今のセンターは地域出身の職員がほとんどで、地域をよく分かっているように思っています。

○今後縮小していくと現場が分からないようになるのではないかと。無駄を省くのは本庁であり、地域の人を守る面から、現場をよく知る総合センターをもっと活力あるようにする戦略を持った方がいいと思う。

○総合センターを充実するものが地域密着型、行政サービスの充実と思うが、財政的なことを考えるとできないのは仕方ないことだと理解している。

○職員数を算定する上で、類似団体の捉え方が妥当なものであるか、例えば地形、山間地であったりあるいは平地であったり、一概に考えられないのではないかと。デコボコがあってもいいように思う。

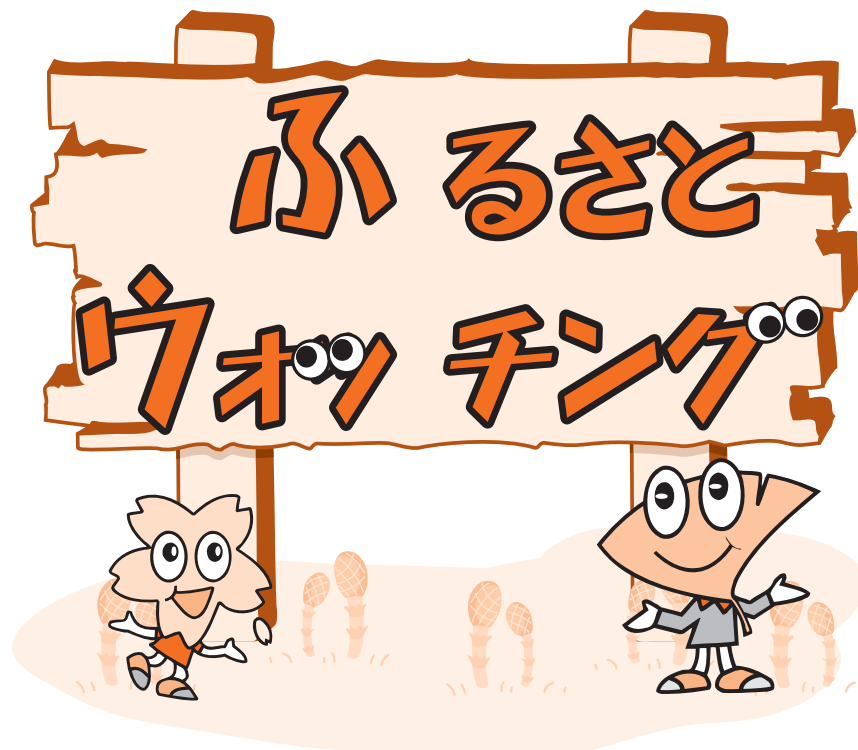
7/15

### 世界一を目指して！

8月27日から韓国大邱広域市で行われる世界陸上競技選手権大会の女子10,000mに出場する杉原加代さんが市役所や三刀屋町内の小中学校を訪れ、世界大会での健闘を誓いました。

15日には市民や後援会員ら約150人が出席して、後援会主催の壮行式が行われ、杉原選手にエールを送っていました。

杉原選手は「今回出場する10,000mのレースでは、世界とのレベルの差を感じていますが、みなさんに応援、激励していただいているので、それを力に変えて頑張りたい」と抱負を語りました。



7/24

### “まちづくり”で交流

まちづくり役場（旧大東中学校校舎）を拠点に活動しているまちづくりのパートナー7団体が第4回まちづくり役場フェスティバルを開催し、これまでの活動を発表し交流を深めました。

大東ドームではまちづくり研究会によるチャリティーオークションやバザー、大東町の女性の集いによる環境問題の寸劇、ダイトレンジャーショーが、まちづくり役場では木工や陶芸の親子教室、星空の会の天文展が行われました。

親子でイス作りに挑戦した木工教室では、完成したイスにうれしそうに座る子供たちの姿が見られました。



7/17

### 慎重に！早く積み上げて！頑張れ！！



三刀屋文化体育館「アスパル」で第1回雲南市空き缶積み上げ全国大会が行われ、市内の小学生チームのほか、和歌山県からの参加もあり、全24チームが競い合いました。

この空き缶積み上げ大会は、1チーム小学生3～4人が500ml缶120個と350ml缶240個を使い、10分間の制限時間内にどれだけ高く積み上げるかを競うものです。

上手に積み上げていくチームもあれば、振動や手が当たって積み上げた缶が一気に崩れ落ちていくチームもあり、みんな真剣に頑張っていました。優勝したチームは、3m9cm積み上げていました。

7/29

### みんなの道路、きれいに使いましょう！



島根県建設業協会青年部会は、毎年「ふるさとまるごとクリーンアップ作戦」と称し、県下一斉に社会貢献活動を行っています。今年は、飯石ふれあい農道のゴミ拾いなど清掃作業を行いました。

木次町から掛合町にわたる飯石ふれあい農道は、延長が約50kmと長いので、13班に分かれて作業をしました。空き缶のほか、タイヤや便器など不法投棄物が2tトラック2台分ありました。

ゴミのポイ捨てや不法投棄には、罰則が適用されます。少しでもゴミがあるとその付近には新たなゴミが捨てられますので、不法投棄は絶対にやめましょう。

7/31

### 暑さに負けず、がんばりました



吉田町田井地区で第20回を迎えたふれあいロードマラソン大会が200人を超す参加者のもと盛大に行われました。

この大会は、800mのウォーキングから5kmのマラソンまでの10部門に、最年少は1歳11ヵ月から最高齢は85歳までの幅広い参加者があり、真夏の暑さの中、みなさん頑張って完走しました。

大会特別顧問のカネボウ陸上競技部の伊藤国光総監督や入船敏選手を迎え、二人と一緒に走ったり、写真を撮ってもらい、思い出に残るマラソン大会となりました。

8/6

### 真夏の夜に最適



掛合ふるさと活性化センターで掛合の若者を中心に活動しているまちづくりグループ「レッツゴーヤング」主催イベント「学校の怪談パート2」が昨年に引き続き行われました。

体育館のステージではJA女子大学劇団おば座の怪談劇「雪女」、わくわくお話し隊の朗読劇「番町血屋敷」の実演があり、校舎ではレッツゴーヤングの手作りお化け屋敷が設けられ、暑い真夏の夜に一時のひんやりした雰囲気会場を包んでいました。野外会場では金魚すくいや焼きそばなどの出店で夜遅くまで賑わいました。

# 雲南病院だより

平成20年4月より三木堯明医師をセンター長として新たに脊椎・人工関節センターを開設しました。センターでは人工関節手術（膝関節と股関節が大半）と脊椎手術（腰部脊柱管狭窄症、腰部椎間板ヘルニア、頰椎症性脊髄症など）の本格的な取り組みを始めています。今回は人工関節についてご紹介します。

## 3年間の実績



私たちは確かな技術で人工関節手術と術後のリハビリを行ってまいります。患者さんは雲南地域に限らず松江、出雲、斐川、宍道、隠岐、安来、米子など遠方からも来院されています。1年間の人工関節の



手術件数（大半は膝関節と股関節）は平成20年度104件、平成21年度123件、平成22年度115件と島根県での2位を堅持しています。人工関節と脊椎手術に関して雲南病院が島根県の中心として活躍するような伝統の始まりです。

## 変形性膝関節症と人工関節手術の効果



変形性膝関節症とは加齢とともに膝関節の関節軟骨がすり減って関節が変形する状態です。O脚変形が進行し、膝は十分伸びず、屈曲も制限されます。なかでも最も困る症状が疼痛です。痛くて膝をか

ばって歩くので身体を左右に揺らさるようになります。夜間に疼いて眠れない方もおられます。階段昇降ができなくなり、買い物や旅行もできず日常生活に大きい障がいになります。運動不足となるため下肢の筋力は低下して転倒しやすく、骨粗鬆症は進行して骨折しやすくなり、心肺機能は低下してすぐに息切れしたり、ついには寝たきり生活となってしまうのです。

人工関節手術がこのような流れを断ち切ります。手術は通常1時間半ほどで終わります。出血も少なく通常は輸血するようないことはありません。術後2〜3日目から膝の屈伸

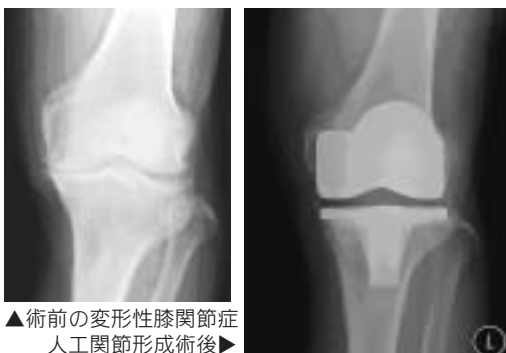
運動、歩行、階段昇降練習などのリハビリを行って術後約4週間で退院します。術後は膝の疼痛から解放され、階段昇降や旅行を楽しんだり、軽い畑作業もできます。大半の人は胡坐をかけて、正坐ができる人もいます（約6%）。

を設置しており、術者は特殊な術衣を使用して万全の感染防止対策を講じています。また深部静脈血栓防止のための万全の対策も行っています。

## 手術の時期



心臓、動脈硬化症、糖尿病などの重大な余病さえなければ高齢の患者さんでも十分手術は可能です。87才で両膝の人工関節手術を施行して現在も元気に生活されている方もいます。ただあまり高齢になると副作用も増えますし、関節の変形が大きくなると手術がしにくくなります。屈曲の悪くなった膝に人工関節手術を行っても十分な屈曲の可動域は得られません。ですから変形があまり進行しないうちに手術するのがいいと思います。人工関節の耐用年数は25〜30年ありますので70才前後で疼痛のある変形性関節症があるときは、手術を先延ばししない方がいいと思います。



▲術前の変形性膝関節症 人工関節形成術後

## 第6回 雲南の地域医療を考えるシンポジウム

平成23年7月16日、木次経済文化会館チエリヴァホールにおいて、雲南地域医療を考える会主催によるシンポジウムが開催され、当院から松井

病院事業管理者と奥田医師が参加しました。今回のシンポジウムでは、「地域医療を担う人材を地域で育てて行くためには」をテーマに様々な立

場の方から意見が交わされました。

はじめに、基調講演では「地域医療再生に向けて雲南市立病院の取り組み」と題し、松井事業管理者が、地域医療の再生の鍵は人材育成と医療連携であると考

えを示し、当院の人材育成事業や連携事業について紹介しました。

続いてのパネルディスカッションでは、住民・医師・看護師・議会・行政・医学生・看護学生の皆さまがそれぞれの立場で見聞を交わされました。その中で奥田

医師は、地域医療を担う人材は地域でなければ育たなく、自分自身も住民が痛いとか苦しいという時にそこでまず何ができるか全力で診察し、地域で活躍できる医師になりたいと思っていると述べました。また、その他に住民が支援する組織を立ち上げ医療の現状について勉強していること、医師・看護師をめぐすきつけかけやその仕事の魅力、病院で実施している職場体験や医療職確保の取り組みなどの発表がありました。会場からも多くの意見があり、今後の雲南の地域医療を考えるよい機会となりました。



講師

## 展示コーナーのご紹介

### 18月の展示作品紹介



展示者：こども絵画教室



展示者：大東おりづる会



今年度の  
取り組み

市民バスをもっと便利にするために

9月に「市民アンケート」を実施します。  
ご協力よろしくお願いします。

このアンケートは、計画策定の基礎資料にするため、雲南市全域を対象とし平均的に抽出した自治会に対し実施します。

●今年度策定する計画の概要

- 公共交通ネットワーク計画
- 空白地域解消計画
- バリアフリー計画
- 利用促進策の検討
- 次年度実証運行概要の検討



例えば・・・

- ◆通学や通院・買物に便利なダイヤ、ルート、乗り継ぎ等を研究し、暮らしに便利な公共交通ネットワークのあり方を検討します。
- ◆バス停から離れていてバスを利用しにくい地域について、新たな公共交通の導入を検討します。
- ◆乗りやすい車両、わかりやすい時刻表、快適な待合環境等について検討します。

\* 多くの方が利用できる、利用しやすい市民バス等の計画を策定するため、福祉（健康福祉部）、教育（教育委員会）、市民バス（政策企画部）が一体となって取り組みます \*

ご意見をお寄せください

市報やホームページで、『雲南市市民バス再編計画』について情報を発信します。皆様のご意見・ご要望等をTEL・FAX・Eメールにてお寄せください。

雲南市政策企画部 地域振興課

TEL 0854-40-1014

FAX 0854-40-1019

E-mail:chiikishinkou@city.unnan.shimane.jp



◆公共交通・市民バスの見直しを行います◆

現在の雲南市民バスは、合併前からの旧町のバス路線を引き継ぎ、平成20年度に策定した「雲南市地域公共交通総合連携計画」に基づいて運行しています。この市民バスをもっと利用しやすくするため、市民の皆様からのご意見や地域の実情を踏まえながら、『雲南市市民バス再編計画』を策定します。今年度、シリーズで4回にわたり、計画の策定状況をお知らせしてまいります。

現在の  
取り組み

平成20年度に策定した「雲南市地域公共交通総合連携計画」の5つの項目に基づき事業を行っています。

計画区域/雲南市全域 計画期間/平成21年～平成25年までの5年間

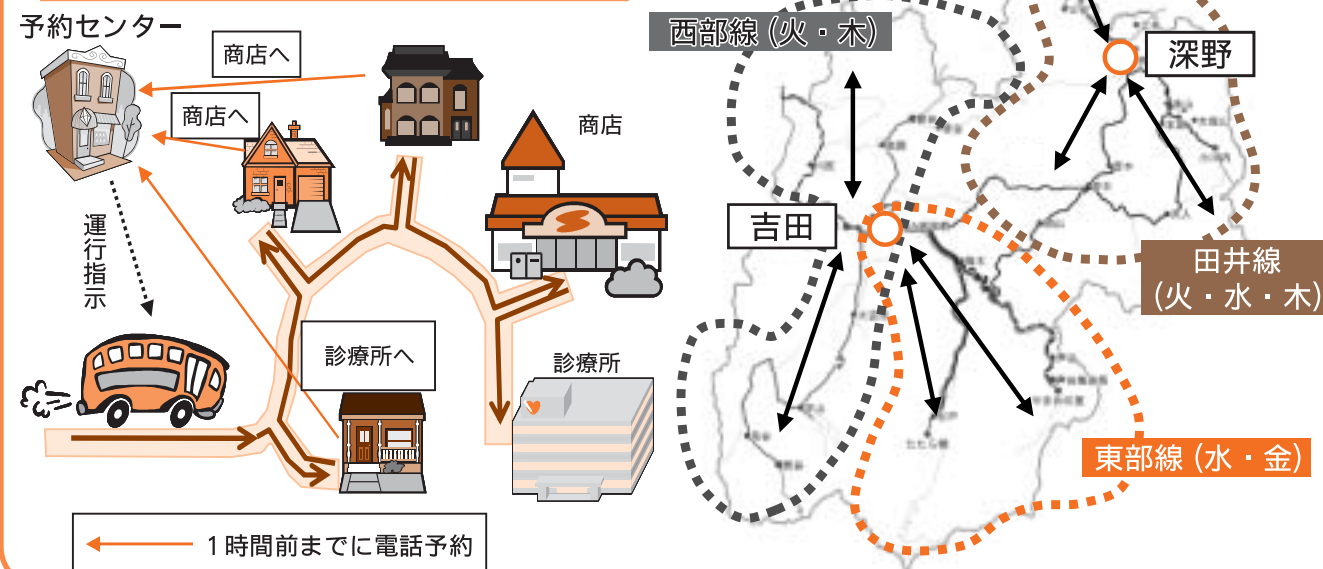
- ①効果的・効率的な地域内公共交通
  - 市民バスの見直し
  - 吉田町の交通計画
- ②公共交通の役割分担の明確化
  - JR木次線と市民バスの競合回避
- ③環境に配慮した公共交通
  - バイオディーゼル燃料の活用検討
- ④地域活性化に向けた公共交通
  - 出雲空港アクセス交通の検討
  - 観光振興に向けた公共交通の活用
- ⑤利用促進と利便性向上
  - 交通結節点の充実
  - 公共交通に関する情報提供の充実

取り組みの具体的な例

★吉田地域での予約型バス運行を平成21年10月からスタートしています。

【予約型バス】

15人乗りの小型バス車両で運行することにより、ご自宅の前（玄関先）から目的地まで運行するサービスを開始しています。（曜日運行）



# 雲南市地域おこし協力隊の紹介

「地域おこし協力隊」は、人口減少や高齢化などの進行が著しい地方で、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで意欲ある都市住民の要求に応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。

雲南市では、大東町塩田地区、吉田町民谷地区でそれぞれ地域づくりを進めていくため、8月1日から2人の地域おこし協力隊員を採用しましたので、紹介します。

## ◎大東町塩田地区担当

さん べ ひろ み  
三瓶 裕美



### これからの意気込み

旧塩田小学校をベースに、出会うみなさんからお話を聞き、生きるための基本である食や健康のことから、より楽しく気持ちいいコミュニティづくりの力になりたいと思います。そして雲南にあっては東京の者として、東京にあっては雲南の者として、その間をつないで、お互いの良さを引き出しあえるような関係性をつくっていききたいです。



## ◎吉田町民谷地区担当

そえ の なつ こ  
添野 夏子



### これからの意気込み

まずは廃校になる小学校の児童の思いやそれを支える地域の皆さんの話を教えていただいて地域の方の願いが叶うことをめざしたいと思います。

そして山の学校の良さを生かすような次のステップを模索できたら良いと考えています。

個人的には昭和30年代までの山の資源を生かした農業や生活を学びたいのでそういった暮らしを知る方々にお話を伺って記録を残し、少しずつ実践してみたいです。

何もわからないので皆さんに伺い、山や自然を敬い、暮らしていけたら幸せだなと思っています。よろしくお願ひいたします。

青木俊敏さん・清香さんのお子ちゃん



よつば 四葉ちゃん (大東町大東)  
平成22年9月23日生まれ  
みんな よつばの笑顔が大好きです。元気が一番☆大きくなってね☆

中村 雄さん・千春さんのお子ちゃん



ふうか 楓花ちゃん (掛合町掛合)  
平成22年9月17日生まれ  
ふーちゃん おたんじょうびおめでとう☆ これからも笑顔いっぱい元気に育ってね☆

9月で満1歳 おめでとう



## 10月で満1歳(平成22年10月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで9月7日(水)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

- ①お子さんの名前(ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前(ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント(40字程度)

郵送される場合のあて先

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先

jyouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。

※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。

# 「食と農の体験イベント情報サイト」開設!

雲南市ふるさと定住推進協議会では、市内で行われている稲刈りや煮しめづくりなどの田舎ツーリズムの情報をまとめたポータルサイトを製作し、運用を開始しました。

この企画は、市内各地で行われている体験交流活動を集客面で支援するために始めたもので、今年度は17の団体・企業が参加しています。

ポータルサイトからイベントを実施する団体のブログにアクセスする仕組みとなっており、インターネットでの情報発信を通じて都市地域とのさらなる交流の促進を図ります。



<http://www.city.unnan.shimane.jp/taiken>

もしくは、  で検索を!!

日本一短い

## 感謝の手紙

今回は家族に送る返す手紙を紹介します。

お母さんへ

お母さん、いつもありがとう。ごはんやせんたくをいつもしてくれてありがとう。これからは、私もお手伝いいっぱいやるからね。 娘より

娘へ

毎日、笑ったり怒ったりしていたら、いつの間にかこんなに大きくなっていったんだね。これからも先もあなたがいてくれてよかったよ。 お母さんより

お母さんへ

私が、落ち込んでいるとき、励ましてくれたり、将来の夢を応援してくれてありがとう。これからも迷惑かけるけど、よろしくお願ひします。 娘より

娘へ

お母さんも、いつもあなたに励まされてるよ。ありがとう。あなたの夢と幸せをみんなて想って応援してるからね。 お母さんより

お父さん、お母さんへ

スポ少で帰りがおそくなってごはんを食べるのを待っていてくれてありがとう。お父さんとお母さんと食べるごはんは、おいしいよ。 息子より

息子へ

色々なことに、ちょう戦しようとする(こ)はすこい! いつも感づいています。頑張る姿から元気をもらっています。ありがとう。 お父さん、お母さんより



研究所うんなんでは、通所型の介護予防サービス（はつらつデイサービス）を利用する皆さんが、膝痛や腰痛予防の運動に手軽に取り組みやすいよう支援を行っています。

昨年度は、共通の予防運動が行えるように、サービスを運営している雲南市社会福祉協議会と協力して「ひざこし元氣プログラム」を作成しました。膝痛や腰痛の原因となる体力低下が起これやすい冬期間にこのプログラムを集中的に実施されました。利用者の皆さんは、担当職員から運動を教えもらったり、映像を見て自分で運動を実践したりしながら、



はつらつデイ運動コーナー

## こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-4510300



〔運動プログラムの職員向け研修会の様子〕  
プログラムの体験を通して、適切な運動の提供方法の習得をめざします。



〔運動プログラムの映像資料〕  
この映像を見ながら利用者は運動をし、職員は運動の仕方を確認します。



〔運動プログラムの手引き〕  
このプログラムをもとに各会場で運動を実践します。

膝痛や腰痛の予防に取り組みました。今年度も、市内各会場で「ひざこし元氣プログラム」が実施される予定です。

# Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

うん、なんでしょう



こんにちは、スザナです。

アメリカの学校の夏休みは6月から8月まで長く3カ月の間続きます。夏休みは授業も宿題もないです。9月によやく学校の第1学期が始まって新しい学年が始まります。新しい学年が始まったら、やはり新しいノートや鉛筆などの学用品を買うので、7月の中旬から新学期セールがたくさんあります。

日本の小学生が使うランドセルはないですが、あたらしいリュックサックを買う両親が多いです。小学生が好きなキャラクターが描いてあるリュックは人気があります。制服がある学校は珍しいですが、最初の日に普段より少し良い服を着る子が大勢います。始業式はないですが、第一印象をよくするために、よりいい服を選びます。

アメリカの小学校は給食がありますが、食べるかどうかは自由です。毎日給食を食べても良いですし、毎日弁当を持っていっても良いですし、たまに弁当

幼稚園に入園したときのスザナ。隣は4歳上のお兄さんと。



たまに給食でも良いです。学校が前の月に両親にメニューを送って両親が子どもと相談して給食を食べる日と弁当を食べる日を決めます。

キャラクターランチボックス（弁当箱）は人気を集めています。アメリカのお弁当の定番料理はサンドイッチです。一番人気のあるサンドはピーナツバター・ジャム・サンドです。その他、生にんじん、バナナなどを入れることが多いです。

私が通っていた小学校の給食は今でも毎週金曜日がピザです。その他の主食としてハンバーガー、トマトソースのスパゲティ、ホットドッグなどが多いです。主食の他、野菜、果物、牛乳またはジュースも必ず入ります。法律的にはフライドポテトがあれば野菜として認められます。全体的に健康的ではないと思います。

このように両国の文化を比べるのが面白いと思います。

# 雲南市犯罪のない安全で安心なまちづくりに向けて

総務課 危機管理室  
☎0854-40-1027



7月号からシリーズで掲載してきましたが、最後となった今回は具体的な施策をお知らせします。

犯罪のない安全で安心なまちづくりのためには、まず市民が互いに信頼しあい絆を深め、みんなの安全・安心に配慮しあう関係を育むことが大切です。このような関係を築くための活動が、市民の不安を減らし、さらには犯罪の発生を許さない地域社会を形成することにもつながっていくと考えます。

## ● 施策の展開

推進計画の中で掲げた目標「市民の不安を減らし、犯罪の発生を許さない地域社会の実現」に向け、市民ひとりひとりが、それぞれの立場で具体的な活動を展開することで、安全で安心なまちづくりを推進します。

## 地域社会

**推進イメージ**

<b>地域(地域自主組織・自治会・防犯ボランティア団体など)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>防犯パトロールの実施</li> <li>各種防犯啓発活動の実行</li> <li>地域の自主防犯活動推進 など</li> </ul>	<b>事業者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業活動上の防犯対策</li> <li>従業員教育による自主防犯意識の向上</li> <li>地域防犯活動への参加 など</li> </ul>
<b>市民</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主防犯意識の向上</li> <li>犯罪弱者の見守り</li> <li>適正な不動産管理 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域防犯活動への参加</li> <li>自主防犯対策の実行</li> </ul>
<b>商工会・社会福祉協議会などの関係団体</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>犯罪弱者の見守り</li> <li>広報啓発活動への協力</li> <li>地域防犯活動への協力 など</li> </ul>	<b>学校・幼稚園・保育園など</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>防犯・犯罪情報の提供</li> <li>各種防犯教育</li> <li>防犯パトロールの実施 など</li> </ul>

## 連携・協働

### 行政

- 広報啓発活動
- 地域防犯活動への支援
- 各種犯罪・防犯情報の収集・提供
- 青少年の育成
- まちづくりにおける防犯性の向上
- 防犯推進体制の整備
- 推進計画の策定・実行・修正 など

### 警察

- パトロール、取締りの強化
- 広報啓発活動
- 防犯連合会の指導強化
- 各種防犯教育
- 地域防犯活動の支援
- 犯罪・防犯情報の提供 など

犯罪のない安全で安心なまちづくり





9月10日は  
世界自殺予防デーです。

雲南市は高齢者が元気で長生きな健康長寿のまちです。一方で、働き盛りの男性を中心に自殺により命を失う方が増えています。自殺は社会的な取り組みで減らすことができるといわれています。厚生労働省は平成22年5月「だれもが安心して生きられる温かい社会づくりを目指して」と題して自殺・うつ病等への対策を明示しその対策を強化しています。雲南市では、9月に次のとおり街頭キャンペーンや相談を実施します。安心して生きられる温かい雲南市になるように、みなさんのご理解をお願いします。

**雲南市自殺予防週間実施事業**

●街頭キャンペーン（詳細は決定しだい文字放送等でお知らせします）

と き：9月9日（金）

●こころの健康相談

と き：9月12日（月）・13日（火）

午前9時～午後5時まで

と ころ：市役所健康推進課

担当職員：市役所保健師

受付電話：0854-40-1045

★秘密は必ず守ります。

★悩んでいる人の周囲の方、ぜひご相談ください。

★電話で「保健師に替わって」とおっしゃってください。

**しまね分かち合いの会・虹**

島根で活動する遺族の自助グループがあります。月に一度、分かち合いのつどいを行ってまいります。

会 場 偶数月：松江（いきいきプラザ島根）  
奇数月：出雲（出雲市社会福祉センター）

時 間 午後2時～4時30分

※9月24日 出雲会場  
10月1日 松江会場

参加費 300円

詳しくは総合センター、交流センター、図書館、市役所健康推進課窓口のパンフレットをご覧ください。

～9月はがん征圧月間です～

## 土曜スピードがん検診

雲南市では壮年期のがん死亡者数が増えています。平日は検診になかなか行くことができない方のために今年も土曜日にがん検診をセットで行います。みなさん、検診に行ってみませんか。

1. 検診日 **平成23年11月12日(土) (予約制)**
2. 受付時間と場所 **9:00～12:00** 雲南市勤労青少年ホーム（雲南市役所本庁舎隣）  
**13:30～16:00** 加茂健康福祉センター（かもてらす）
3. 内 容

	対 象	自己負担	定 員
乳がん検診※1	40～69歳	1,800円	午前 25名 午後 25名
子宮頸がん検診	20～69歳	1,200円	午前 80名 午後 80名
ヒトパピローマウイルス（HPV）検査※2	子宮頸がん検診受診時にHPV検査を希望する20～59歳	1,000円	
大腸がん検診（郵送法）	40歳以上	500円 (70歳以上無料)	予約不要、当日容器を販売します

★乳がん、子宮頸がん検診はクーポン券対象の方は無料です。（HPV検査は有料）

※1乳がん検診は2年に1度の受診です。昨年受診していない方は検診を受けましょう。

※2子宮の細胞の検査で、子宮頸がんの原因となるHPVの検査をします。

4. 申込期間 **9月6日(火)～22日(木)**（受付時間 平日の8:30～17:15）  
※定員になり次第受付を終了します。

健康推進課へ電話（0854-40-1045）またはFAX（0854-40-1049）へ申込みください。  
※託児が必要な方は申込み時にお申し出ください。

# 市役所からのお知らせ

**ねんきん定期便・特別便相談会**

市民環境生活課  
☎0854-40-11031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士会の協力により、ねんきん定期便・特別便についての臨時相談を実施しますので、来場をお待ちしています。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。  
代理人の場合は委任状が必要です。

ねんきん定期便・特別便の臨時相談会

場 所	日にち
加茂総合センター	9月14日（水）
掛合総合センター	10月19日（水）
木次総合センター	11月16日（水）

時間はいずれも午前10時から午後3時までです。

**下水道への接続を！**

水道局 下水道課  
☎0854-42-3471

雲南市では下水道に接続できるようになってから、生活雑排水は1年以内、便所は3年以内に接続をするようになっています。下水道に接続することで、河川や海がきれいになります。美しい自然環境を守り、より豊かな生活環境を築くため、積極的に下水道に接続しましょう。

**合併浄化槽設置 受付中**

水道局 下水道課  
☎0854-42-3471

平成23年度の合併浄化槽設置者を募集しています。単独浄化槽からの転換も、対象になります。受付は、各総合センター事業管理課で行います。

**【募集期間】**  
平成23年2月1日～  
予定基数に達するまで。

**【募集条件】**

宅内工事と合併浄化槽工事とを同時に施工する。

**【各総合センター連絡先】**

大東 ☎43-8166  
加茂 ☎49-8603  
木次 ☎40-1082  
三刀屋 ☎45-2113  
吉田 ☎74-0213  
掛合 ☎62-0302

**しまね東部若者サポートステーション雲南出張相談会**

産業推進課  
☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

ご本人はもちろん、保護者やご家族の方、関係機関の方々からのご相談もお受けします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

**【日時】**  
9月28日（水）  
午前11時～午後4時

**県営住宅入居者募集**

業務管理課  
☎0854-40-1061

島根県住宅供給公社  
松江住宅管理事務所  
☎0852-223400

県営住宅（空き室）の入居者を募集します。家賃などは問い合わせください。

**【募集団地】**  
上郡団地（掛合町）  
3戸（3DK）

**【応募受付期間】**  
9月1日（木）～  
9月14日（水） 必着

**【抽選】**  
10月上旬

**【入居予定】**  
10月下旬

## 広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

病後児保育室 つくし利用

子育て支援課
病気の回復期の児童を、保護者の勤務や傷病、出産、冠婚葬祭などやむを得ない理由により家庭での育児が困難な場合に一時的にお預かりします。1回の利用につき原則7日(土日・祝日を含む)まで利用可能です。
利用には事前の登録が必要ですので、希望される方は早めに登録してください。登録は無料です。
利用方法など詳しくは雲南市ホームページまたはパンフレット(子育て支援課、総合センター保健福祉課にあります)をご覧ください。

【対象児童】

- 次のA～Cの条件を満たし、①～③のいずれかに該当する乳幼児(生後6カ月経過後)から小学3年生までの児童。
A 病気の回復期で安静が必要
B 集団生活が困難
C かかりつけ医が病後児保育に適合すると判断した
①雲南市内に住所を有する児童

②雲南市内に住所を有しない児童のうち、雲南市内の保育所、幼稚園、小学校に在籍している児童
③保護者が雲南市内に勤務している児童

【実施施設】

だいたい病後児保育室
大東町飯田1-12番地1-7
☎0854-43-8815

【利用時間】

午前8時～午後6時
(土日・祝日・年末年始は休み)

【定員】

2名

【利用料金】

一日1,500円
(食事・おやつ代含む)

「老人の日・老人週間」の県立施設の無料開放

長寿障がい福祉課

☎0854-40-1042

「老人の日・老人週間」には、次の県立施設が無料で開放されます。

【期間】

9月15日(木)～21日(水)

【対象者】

年内に満65歳以上になる方(昭和21年12月31日以前に生まれた方)ただし、県立八雲

飼い犬の登録

市民環境生活課

☎0854-40-1031

犬の飼い主の方は、法律に基づき犬を取得した日(生後3カ月以内の場合は3カ月を経過した日)から30日以内に登録の手続きが必要です。この登録を受けた犬が死亡したとき、所在地が変更されたときも30日以内に、手続きをしてください。

【費用】

登録手数料 3,000円

【届出先】

市民環境生活課または総合センター自治振興課
犬を飼うときは次のことを守りましょう。

- 登録済の鑑札及び狂犬病予防注射済票は、必ず犬に付けてください。
●屋外で犬を飼う場合は、必ずつないで飼いましょう。
●散歩する場合は、必ずロープを付けましょう。
●散歩時の犬のフンは、きちんと処理しましょう。

「夢」発見ウィーク スタート!

学校教育課

☎0854-40-1072

今年度も、雲南市「夢」発見ウィーク(中学3年生の職場体験学習)が始まります。「夢」発見ウィークは、仕事を体験することはもちろん、職場の人とのふれあい、お客様との出会い等を通して、子どもたちの「勤労観」「職業観」を育むとともに、義務教育最終学年として社会に出ていく力がついているのか試してみる活動です。雲南市の皆



しまねU-TURN 相談会

地域振興課

☎0854-40-1013

島根の農林業や福祉・看護など仕事の相談機関や、住宅の相談機関、市町村の担当者が就業・住宅情報の提供や個別相談を実施します。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

【広島会場】

9月10日(土)

広島産業会館

【東京会場】

10月30日(日)

秋葉原UDX

【大阪会場】

11月20日(日)

御堂筋ホール心齋橋

【名古屋会場】

10月1日(土)

TKP名古屋ビジネスセンター

【福岡会場】

12月3日(土)

FFBホール 福岡ファツシヨンビル

時間は、いずれも午前10時から午後4時までです。

※名古屋・福岡会場では、市町村の担当者による個別相談はありません。

さん力を結集することが必要で、雲南市だからこそ可能な活動と言えます。
実際に働く人たちの思いや知識、技術・技能にふれ、その生き方を学ぶことで、子どもたちに「生きる力」を育みます。さらに、事業所の皆さまから「仕事への思い」や「これからの夢」を伝えていただくことで、中学生のふるさとへの誇りや愛着を育てたいと考えています。
期間中は、生徒を受け入れていただく事業所の前にのぼり旗を設置します。がんばっている生徒たちへ、皆さまの温かい励ましの声かけをお願いします。

【期間】

9月26日(月)～

9月28日(水)



障がい者雇用促進セミナー

障がい者雇用の取り組みで全国的に有名な日本理化学工業(株)大山会長と、地元雲南市で障がい者雇用に取り組むサンセイ電機(株)佐藤社長を招いて、講演や事例発表、制度説明などを行います。(参加無料)

多くの皆さんの参加をお待ちしております。

【日時】10月19日(水) 13:30～16:30

【場所】三刀屋交流センター 2階多目的ホール

【対象者】県内企業、障がい者就労支援関係者、福祉施設等関係者、学校関係者、障がいのある方とその家族等、その他障がい者雇用に関心のある方

【問い合わせ・参加申し込み先】
島根県雇用政策課 ☎0852-22-5309

広告枠

広告枠

通貨・証券などを  
お返ししています

境税関支署  
☎0859-42-2228  
終戦当時の引揚者、そのご家族の方々へ税関でお預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています。  
●終戦後、外地から引揚げてこられた方が、上陸港の税関、海運局に預けられた通貨・証券など  
●外地の集結地で総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券などのうち日本に返還されたもの

お急ぎください  
節目歯周疾患検診

健康推進課

☎0854-40-1015

よく噛み、おいしく食べることは健康の第一歩！

雲南市では歯と口の健康づくりを応援するために、6月から節目歯周疾患検診を行っています。  
対象の方は是非この機会に自分の口と歯の健康を振り返って

9月の古紙回収

市民環境生活課

☎0854-40-1033

ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リサイクルにご協力ください。

●回収品目 古紙(ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシ) 回収品目以外の持ち出し

町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	9月18日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、海潮交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	9月4日 第1日曜	自治会単位
木次町	9月18日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター、雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	9月11日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

てみましょう。

【対象】  
今年度20・30・40・50・60  
・70歳になられる方  
(個別に通知しています)

【期間】  
6月～9月30日(金)

【費用】  
無料

市立図書館の休館

社会教育課

☎0854-40-1073

加茂図書館 ☎0854-49-8739

木次図書館 ☎0854-42-1021

加茂図書館、木次図書館を次のとおり休館します。ご不便をかけますが、よろしくお願いたします。

【加茂図書館】

9月15日(木)～  
9月30日(金)

【木次図書館】

10月1日(土)～  
10月31日(月)

省エネ設備整備工事のため

国民健康保険被保険者証の更新

10月1日に国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します。新しい保険証は、世帯ごとに簡易書留郵便で9月16日に発送します。

新しい保険証の色は、一般被保険者分が「オレンジ色」、退職被保険者分が「ふじ色」です。10月1日以降医療機関にかかるときはこの保険証をお使いください。

雲南市国民健康保険に加入の方で9月末までに保険証が届いていない方は、市民環境生活課にお知らせください。これまでお使いの保険証は各自で処分してください。

<国保料を滞納した場合>

特別な理由(災害・盗難、病気・負傷、事業の休業、事業の著しい損失等)なく滞納されると未納期間に応じた措置をとることになっています。

短期被保険者証または資格証明書が届いた方は、早急に保険料を納付してください。

●短期被保険者証の交付の措置

保険料を6カ月以上滞納している場合、有効期限が3カ月の短期被保険者証を送付しています。

今回は郵送しますが、今後有効期限が切れた場合は、債権管理対策局に納付相談に出向き、保険証の交付を受けてください。

●資格証明書の交付の措置

保険料を12カ月以上滞納している場合、医療を受ける際に医療機関でいったん医療費の10割を支払わなければならない資格証明書を送付しています。特別の事情があれば債権管理対策局にご相談ください。

※保険証が届いた方で、既にほかの医療保険に加入している方は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。現在お使いの保険証と国民健康保険証、印鑑をご持参の上、市役所で手続きを行ってください。

特設人権相談所の開設

人権センター

☎0854-42-1767

雲南人権擁護委員協議会と松江地方法務局雲南支局では特設人権相談所を開設します。

毎日の生活の中で、悩み事や困りごとがありませんか? 相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

●特設人権相談所の開設日

町	相談日	相談時間	相談場所
大東町	9月14日(水)	10:00～13:00	大東総合センター
加茂町	9月1日(木)	9:00～12:00	加茂総合センター
木次町	9月5日(月)	9:00～12:00	特別養護老人ホームさくら苑
三刀屋町	9月5日(月)	10:00～13:00	地域活動支援センターそよかぜ館
吉田町	9月2日(金)	10:00～13:00	田井交流センター
掛合町	9月8日(木)	9:00～12:00	掛合まめなかセンター

「出雲神話検定」にチャレンジしてみませんか!

日本最古の歴史書「古事記」は、2012年に編纂1300年を迎えます。「古事記」の記述には「ヤマタノオロチ」などの出雲系神話が約3分の1占めていると言われ、なかでも出雲地域の斐伊川流域には古くより「ヤマタノオロチ」や「スサノオノミコト」に関する伝承地が数多く存在しています。

「出雲神話」に関する地域の商工会では、連携して「出雲神話検定」を実施します。特に今回の試験内容は古代の文化・文明や産業に大きな影響を与えた、当地にゆかりのある「青銅器」、「たたら製鉄」などに関する問題も出題します。

「出雲神話」の様々な事柄を学ぶことで、当地にかつて存在した豊かな文化を感じていただけたらと思います。多くの皆さんの申し込みをお待ちしています。

【試験日時】11月13日(日) 10:00～11:00 (試験時間60分)

【試験会場】奥出雲町商工会館、飯南町商工会館、斐川町商工会館、三刀屋交流センター

【問い合わせ・参加申込先】雲南市商工会 (三刀屋町三刀屋274-10) ☎0854-45-2405

【主催】出雲神話検定実行委員会 (奥出雲町、飯南町、斐川町、雲南市各商工会)



毎月第3日曜日は  
家庭の日

家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

9月18日

社会教育課  
☎0854-40-1073

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

# 子育て支援センターなどのスケジュール

だいたいとう	教室・相談	子育て教室 <b>あおぞら</b> 1日(木) 9:30~11:30 子育て相談 <b>あおぞら</b> 9日(金) 10:00~16:00 育児相談 <b>大東健康福祉C</b> おおき 15日(木) 9:30~11:00
	子育てサロン	<b>木馬</b> <b>おおき</b> 毎週火・木曜日 9:30~15:30 <b>ぼっぼ</b> <b>佐世交流C</b> 1日(木) 9:30~11:30 <b>ぼかぼかひろば</b> <b>幡屋交流C</b> 5日(月) 9:30~11:30 <b>うしお</b> <b>海潮交流C</b> 9日(金) 9:30~11:30
かも	地域サークル 9:30~11:30	<b>佐世交流C</b> 15日(木)、 <b>大東健康福祉C</b> 16日(金) <b>幡屋交流C</b> 20日(火)
	保育園開放日	<b>大保</b> 毎週水曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) <b>かもめ</b> 毎週金曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) <b>あおぞら</b> 毎日(給食試食は金曜日のみ、試食の予約:当日9:00まで)
きすき	子育てサロン 10:00~	<b>つくしりょう子広場</b> <b>かも</b> 7日(水)、14日(水)(合同月見会)、21日(水) 28日(水)(誕生会) <b>ぶちつくしりょう子広場</b> <b>かもてらす</b> 16日(金)(消防署見学)
	支援センター	<b>りんごちゃん広場&amp;育児相談</b> 20日(火) 10:00~
みとや	支援センター <b>きすき</b> 10:00~	<b>色水遊び</b> 6日(火) <b>ミュージックケア(2歳未満、要予約)</b> 9日(金) <b>砂場遊び</b> 13日(火)、20日(火) <b>誕生会(誕生児は要予約)</b> 26日(月)
	出前保育	<b>西日登交流C</b> 14日(水) 10:00~12:00
あいや	教室・相談 <b>きすき</b>	<b>赤ちゃんピクニックとママの軽運動(8ヵ月未満要予約)</b> 2日(金) 10:00~ <b>ママのリフレッシュ講座(定員2名要予約)</b> 7日(水) 9:30~ <b>臨床心理士との座談会(定員6名要予約)</b> 15日(木) 10:00~ <b>育児相談</b> 16日(金) 9:30~11:00受付 <b>ベビーマッサージ(10ヵ月未満要予約)</b> <b>妊婦サロン</b> 27日(火) 10:00~ <b>子宮ガン検診(託児あり)</b> 30日(金) 11:00~11:30受付
	社協子育てサロン 10:00~12:00	<b>にこにこクラブ(参加費 一家族100円)</b> <b>木次中学校</b> 22日(木) <b>高齢者コミュニティC</b> 28日(水)
よしだ	支援センター <b>みとや</b> 10:00~	<b>あそぼう広場(水鉄砲遊び)</b> 2日(金) <b>あそぼう広場(小麦粉ねんど遊び)</b> 16日(金) <b>移動おもちゃ講座「木のおもちゃ専門店・木や」</b> 21日(水)
	保育所開放日	<b>よしだ</b> 1日(木)、 <b>たい</b> 7日(水)、21日(水)
かけや	あいあいらブ	<b>秋のミニうんどうかい</b> 21日(水)
	出前保育	<b>吉田地区</b> <b>吉田健康福祉C</b> 16日(金) 10:00~12:00
夢の子	保育所開放日 <b>夢の子</b>	<b>昼食試食会(要予約・締切14日(水))</b> 21日(水) 11:00~12:00 <b>保育所開放日</b> 21日(水)、28日(水) 9:00~11:00 <b>子育て相談日</b> 7日(水) 9:30~11:00 <b>お月見誕生会(ゴーゴー★サロン共催)</b> <b>好老C</b> 14日(水) 9:30~11:00 <b>リフレッシュヨガ教室</b> <b>まめなかC</b> 29日(木) 9:30~11:30
	支援センター 分室:遊合体育館	<b>入間地区</b> <b>入間交流C</b> 8日(木) <b>波多地区</b> <b>波多交流C</b> 28日(水)
<b>大保</b> :大東保育園 ☎43-6132 <b>かもめ</b> :かもめ保育園 ☎43-3010 <b>あおぞら</b> :あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 <b>おおき</b> :地域福祉センターおおき ☎43-5610 <b>かも</b> :加茂子育て支援センター ☎49-6723 <b>かもてらす</b> :かもてらす(社協加茂支部) ☎49-7306 <b>きすき</b> :木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 <b>社協木次支部</b> :雲南市社会福祉協議会木次支部 ☎42-9080 <b>みとや</b> :三刀屋子育て支援センター ☎45-9500 <b>よしだ</b> :吉田保育所 ☎74-0330 <b>たい</b> :田井保育所 ☎75-0201 <b>夢の子</b> :かけや夢の子園 ☎62-9900 <b>好老C</b> :好老センター ☎62-0727 Cはセンター、市外局番はいずれも0854 ※内容が変更される場合があります。詳細は、各センターにお問い合わせください。		

# 図書館だより

## 大東図書館 ☎0854-43-6131

9月の休館日 毎週金曜日、19日(月)、24日(土) 10月1日(土)

**イベント案内**  
 ☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~  
 (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)  
 ☆おはなしたまごのお話の会  
 9月17日(土) 14:00~14:30 図書館学習室

**新着の本(抄)** ▼萩原 浩「月の上の観覧車」▼川上弘美「天頂より少し下って」▼平 安寿子「しょうがない人」▼辻井南青紀「轟く吉原」▼辻村深月「オーダーメイド殺人クラブ」▼福澤徹三「東京難民」▼夢枕 獏「陰陽師 醍醐ノ巻」▼島沢優子「左手一本のシュート」▼齋藤 孝「読書のチカラ」▼青木新門「私と親鸞聖人」▼村上 龍「カンブリヤ宮殿就職ガイド」▼瀬川正仁「六〇歳から始める小さな仕事」▼加藤 力「本番に強い子を育てる」▼中村俊郎「コンピニもない町の義肢メーカーに届く感謝の手紙」▼小出裕章「原発のウソ」▼吉岡逸夫「白人はイルカを食べてもOKで日本人はNGの本当の理由」▼森 光子「あきらめなかったいつだって」▼長友佑都「日本男児」▼三浦和良「やめないよ」

## 木次図書館 ☎0854-42-1021

9月の休館日 毎週月曜日、20日(火)、23日(金)、30日(金)

**イベント案内**  
 ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

**新着の本(抄)** ▼石田衣良「明日のマーチ」▼群 ようこ「母のはなし」▼藤原智美「骨の記憶」▼井上荒野「そこへ行くな」▼市川森一「幻日」▼山本兼一「銀の島」▼三浦朱門「老年のぜいたく」▼山崎ナオユラ「男友だちを作ろう」▼春日武彦「老いへの不安」▼武良布枝、坂東眞理子「ゲゲゲの女房と品格の母が語る知足安分」▼黒鉄ヒロシ「千思万考」▼小林正親「神さまに好かれる話」▼金 修琳「耳の聞こえない私が4カ国語しゃべれる理由」▼香川照之「日本魅録②③」▼小川 宏「うづ」になる人ならない人▼黒沢年雄「二流の芸能人が、何度かんになっても笑って生きている理由」▼小川 晶子「もっと知りたい竹久夢二」▼富田文雄「日本の絶景」▼近藤早利ほか「弁護士イチオシ!困ったときのネット検索」▼丸谷明夫「必ず役立つ吹奏楽ハンドブック」▼鈴木孝夫「しあわせ節電」▼栗田 猛「給料のカラクリを知ってお金をとことん増やす本」▼吉川紀子、竹内康代「54歳のハローワーク+アラウンド定年の就活ハンドブック」▼米山公啓「今日から始めるもの忘れを防ぐ方法68」▼いしかわまりこ「かんたん!愛情手作りてぶくろえほん・てぶくろおもちゃ」▼フユキ「捨てない生活」▼仲津和夫「水彩スケッチおもしろアイデア16」

## 加茂図書館 ☎0854-49-8739

9月の休館日 1日(木)、8日(木)  
 9月15日(木)~9月30日(金)までエアコン工事のため臨時休館いたします。ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願いたします。おはなしチューリップ楽しい絵本の会もお休みします。

突然ですが、皆さんは、何人きょうだいですか?1人、お兄さん、お姉さんがいる人、弟、妹がいる人。絵本のなかにもいろいろなきょうだいが出てきます。

**『ティッチ』** パット・ハッチンス:さく・えいしいももこ:やく 福音館書店:刊  
 最初は、お兄ちゃんとお姉ちゃんがいるティッチのお話です。表紙の得意そうな顔をしているのが、ティッチです。何に得意になっているかは・・・読んでみるとわかりますよ。自分がまっ子という人は、共感できそうです。

**『ぼくのかわいくないもうと』** 浜田桂子:作 ポプラ社:刊  
 次は、妹に振り回されているお兄ちゃんが主人公です。これは、下の子に苦労している、お兄ちゃんにおすすめます。あなたに、ぴったりのきょうだいの絵本、図書館で探してみませんか?

## 雲南市水道事業に関する審議会委員が決まりました

水道審議会とは水道事業の円滑な運営を図るため、雲南市の上水道事業及び簡易水道事業の重要事項を審議していただくものです。

今回、任期満了に伴い、新たに12名(上水道加入者5名、簡易水道加入者5名、識見を有する者2名)の委員が決まりましたのでお知らせします。任期は、平成23年8月1日から平成25年7月31日までです。

(敬称略)

選任理由	氏名	住所	備考	選任理由	氏名	住所	備考	選任理由	氏名	住所	備考
上水道加入者	わかづき 若槻 昭夫	大東町		簡易水道加入者	ふじはら 藤原 重達	大東町		識見を有する者	みやかわ 宮川 昇	大東町	
	たかはし 高橋 美智子	加茂町			おおた 太田 明美	三刀屋町			いずみ 和泉 利男	三刀屋町	◎
	わたなべ 渡部 弘明	加茂町			えすみか 江角 一津枝	木次町					
	けんま 験馬 重弘	木次町			かじつた 梶 俊雄	吉田町					
	いりざわ 入沢 広子	三刀屋町			ほりえ 堀江 貞男	掛合町					

◎=会長、○=副会長

### 法務局雲南支局の統合

松江地方法務局 総務課 ☎0854-214200  
 松江地方法務局雲南支局は、平成23年10月11日(火)に出雲支局(出雲地方合同庁舎)に統合・廃止となります。土地・建物の登記事項証明書、会社・法人の登記事項証明書及び印鑑証明書の交付事務は、島根県雲南合同庁舎1階に「法務局登記証明コーナー」を開設し取り扱います。

## くらしの消費生活窓口

### ご用心! 携帯電話のアダルトサイトにワンクリックで登録。

携帯電話でネットサーフィン中に見つけたアダルトサイト。軽い気持ちで「18歳以上」をクリックしたら、「登録完了」「期日までに入会金を振り込んで」という画面がでた。携帯電話の機種名、固体識別番号、メールアドレス、位置情報も表示された。どうしたらいいか?

ワンクリック詐欺と呼ばれる詐欺商法です。1回クリックするだけで、契約が成立したので代金を払えと脅す手口です。クリックするとアダルトサイトへの登録になると、はっきり書かれていたわけではないので、契約は成立しません。したがって支払義務もありません。

携帯電話は、電話会社名、電話機の機種名などをサイト業者に自動的に送信しますが、利用者の名前や住所などの個人情報には送られません。また、サイト業者の操作によって、携帯電話の液晶画面に利用

者のメールアドレスや電話番号、位置情報などを自動的に表示させる事ができますが、業者はその画面を見ることはできません。契約は不成立で個人情報も知られていないので、このまま無視します。

「退会したいなら、ここをクリック」などと誘導されても、決してクリックしない!

メールを送信することで逆に自分から業者に連絡先を教える結果になります。

しつこくメールや、電話があるなら、メールアドレスの変更や電話機内に入力されている電話帳以外の電話番号は着信拒否に設定して対応します。

お問い合わせは、雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 まで



⑥ 印瀬の壺神

印瀬の八口神社の境内にある壺は、スサノオノミコトがオロチ退治の時に「八塩折の酒」を入れた八つの壺のうちの一つと伝えられ、「壺神さん」として祀られています。

この壺には、「昔、壺に触れたところ、俄かに天がかきくもり、山は鳴動して止まず、八本の幣と八品の供物を献じ、神に祈つてようやく静まった。」という伝承が残っており、それ以来、村人は人の手が触れることを恐れ、多くの石で壺を覆い、玉垣で囲んで、元の場所に安置することと努めてきました。現在も、毎年旧暦6月30日に八本の幣串と供物を献ずる祭礼が行われています。

八口神社は、主祭神としてスサノオノミコトとクシナダヒメノミコトを祀っています。

また、『木次町誌』によると、印瀬という地名は、大蛇を退治するために八塩折の酒をこの地に隠れ住んで造ったことから、「隠棲」という地名が起り、これが転じて「印瀬」になったと考えられています。



《アクセス》  
 ● 自家用車  
 松江自動車道 三刀屋木次ICを下りて、国道314号を奥出雲町方面へ進み、約5km先の三叉路(案内看板あり)を左折。左折し突当りを右折し約1km先の三叉路(案内看板あり)を右折。右折し、1km進むと目的地周辺に到着し、徒歩2分で目的地へ到着。所要時間 約12分

【迂回路】松江自動車道 三刀屋木次ICを下りて、国道314号を奥出雲町方面へ進み、約9km先の交差点を左折。飯石ふれあい農道を約3km進み、蛭子神社前交差点を左折。左折してから約2km先の三叉路(案内看板あり)を左折し、1km進むと目的地周辺に到着。目的地まで徒歩にて2分で到着。所要時間 約25分



【問い合わせ】 商工観光課 ☎0854-40-1054

(古事記より)  
 スサノオは、アシナツチに家の周りに垣根をめぐらし、八つの入口にテナツチに作らせた強いお酒を入れた器を置くよう命じました。(つづく)

ヤマタノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る

◆ヤマタノオロチ伝説地探訪バスツアー(秋) 参加者募集中!!

雲南市内のヤマタノオロチ伝説地を観光ガイドの案内で巡る日帰りバスツアーを実施します。“神話の里・雲南”の魅力を体感してみませんか?ぜひ、ご参加ください。

(1) ツアー実施日 9/10(土)、24(土)、10/8(土)、15(土)、22(土)、11/5(土)、12(土)、19(土)  
 (2) ツアー行程 9:30 出雲縁結び空港発 ⇒ 9:50 JR宍道駅 ⇒ 10:10 JR木次駅 ⇒ ヤマタノオロチ伝説地探訪 ⇒ 15:30 JR木次駅 ⇒ 15:50 JR宍道駅 ⇒ 16:00 出雲縁結び空港着  
 (3) 募集定員 1回につき18人(最少催行人数8人)  
 (4) ツアー参加料 大人3,000円、小学生以下2,000円(昼食代込み)  
 (5) 問い合わせ・申込先 ㈱吉田ふるさと村観光事業部 ☎0854-74-0500

9月議会 【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会9月定例会

開会	2日(金)	9:30~
市長施政方針	5日(月)~8日(木)	
一般質問	9日(金)	
総務常任委員会	12日(月)	13:30~
産業建設常任委員会	14日(水)	
教育民生常任委員会	15日(木)~22日(木)	9:00~
予算審査特別委員会	27日(火)	13:30~
決算審査特別委員会		
最終日		

※日程は変更する場合があります。

国際交流員の料理講座 参加者募集

韓国とアメリカの国際交流員と一緒に料理を作ってみませんか?

とき: 9月4日(日) 10:00~14:00  
 ところ: かもてらす  
 参加費: 800円(材料費実費)  
 募集定員: 雲南市にお住まいの高校生以上の市民25名(中学生以下の方は保護者同伴でお願いします)

【問】 地域振興課 ☎0854-40-1014

9月の検診・教室 など

◆育児相談

三刀屋子育て支援センター	5日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	7日(水)	
地域福祉センターおおぎ	15日(木)	
木次子育て支援センター	16日(金)	
加茂子育て支援センター	20日(火)	
◆離乳食教室		
大東健康福祉センター	13日(火)	9:30~
◆集団ポリオ予防接種		
三刀屋健康福祉センター	15日(木)	13:15~
加茂健康福祉センター	21日(水)	

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診

乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	1日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	22日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	14日(水)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	8日(木)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)

◆断酒会

田井交流センター	1日(木)	19:00~21:00
加茂健康福祉センター	5日(月)	
大東交流センター	13日(火)	
下熊谷交流センター	19日(月)	
掛合まめなかセンター	21日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(木)	

◆健康体操教室

健康体操	加茂健康福祉センター	2日(金)	9:30~10:00
		16日(金)	
23日(金)			
3日体操		12日(月)	13:30~15:00
		26日(月)	

◆胃がん検診

西日登交流センター	13日(火)	8:30~ 9:30
日登交流センター	22日(木)	

◆その他相談

雲南サロン「陽だまり」	8日(木)	10:00~15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9638	22日(木)	
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	14日(水)	13:00~14:30
【問】 雲南保健所 ☎42-9642		
巡回児童相談(予約制)	木次健康福祉センター	14日(水)
【問】 出雲児童相談所 ☎0853-21-0007		
交通事故巡回相談	出雲市役所	15日(木)
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102		
アルコールによる困りごと相談(予約制)		26日(月)
【問】 雲南保健所 ☎42-9642		

◆肺がん・結核検診

7日(水)、9日(金)、20日(火)、21日(水)、22日(木)	
----------------------------------	--

詳しくは、「平成23年度雲南市成人検診のしおり」をご覧ください。

献血

【問】 市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

加茂総合センター	7日(水)	9:00~10:30
加茂健康福祉センター		11:50~13:00
特別養護老人ホーム笑寿苑		13:30~14:50
日本コルマー(株)出雲工場		16:00~17:45
雲南市役所	9日(金)	9:00~11:15
JA雲南本所		14:30~16:00
グッディー木次店		16:30~17:30

※内容、場所、日時の順に記載。 市外局番は記載のないものはいずれも0854。

9/11  
(日)

## 第21回 永井隆平和賞

13:00~  
アスパル

優秀作品の表彰と朗読、佐々木祐滋さんのコンサートなど。

どなたでも参加できます。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073



9/18  
(日)

## 第5回 健康づくり講演会

14:00~16:00  
チェリヴァホール 大ホール

さあ今日から健康づくりを始めませんか。  
多くの皆さまの参加をお待ちしています。

**内容** 講演会 演題「医師が糖尿病になった」  
講師 渡邊 昌 氏  
対 談 「健康長寿のまちをめざして」  
渡邊昌氏と速水雄一市長の  
対談です。

**参加費** 無料

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045



9/25  
(日)

## たんぼの学校 「稲刈りコース」

9:00 (受付開始)~12:30  
大東町山王寺地区

山王寺棚田で土や稲の香りを実感してみませんか。  
当日は黄金色に実った古代米(黒米)の稲刈りをします。

ご家族での参加をお待ちしております。

**定員** 30家族程度  
(定員になり次第締切ります)

**参加費** 大人1,000円(子供無料)

**募集締切** 9月16日(金)

【問】農林土木課 ☎0854-40-1053



9/16  
(金)

## 人権センター 第2回 定例公開講座

19:30~21:30  
多根交流センター

異国の地・日本で生活する中で出会った人・感じたこと・喜びや疑問などを語っていただきます。

**演題** 日本で暮らしてみて

**講師** 韓国語講師 福島 明淑さん

**参加費** 無料

【問】人権センター ☎0854-42-1767



9/22  
(木)

## 第1回人権セミナー 親子で聴く ハートフルコンサート

19:30~21:00  
加茂文化ホール ラメール

全てのまちが愛と優しさで満ちあふれ、世界中に笑顔の花が咲くことを願う、部落問題をテーマにしたトーク&コンサートです。

**講師** 中山洋一さん

**参加費** 無料

【問】加茂総合センター ☎0854-49-8602



9/25  
(日)

## 第86回 大東陸上競技大会

9:00~  
大東ふれあい運動場  
陸上競技場

【問】大東陸上競技大会実行委員会事務局  
☎0854-43-3121



●市報うんなん No.82 2011年 9月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤人口・42,667人(-46)

♂男性・20,499人(-32)

♀女性・22,168人(-14)

🏠世帯数・13,653世帯(0)

平成23年8月1日現在(先月比)